

研究生募集!

# 中心市街地活性化ラボ in 川西

## 多様な人を包摂するまちなかの可能性



※背景写真:アステ川西びがいひろ広場 / 枠内写真:左から キセラ川西せせらぎ公園、川西能勢口駅前デッキ、ペDESTリアンデッキでのイベント、LOCAL BUSINESS HUB かわにし

実施テーマ

多様な人を包摂するまちなか

開催地

川西市中心市街地

募集人数

5名程度

※開催地往復交通費・宿泊費支給(内閣府規定準拠)

※参加者は応募書類等により選考いたします

対象者

タウンマネージャー、商工会議所職員、商店街組合員、まちづくり会社、行政職員等のうち、以下の条件に当てはまる方

- 実施テーマに関する取組を実施、又は課題を有しており、事例発表できること
- 全プログラムに参加できること
- 開催地や他の研究生の事例等のプログラムの成果を自身の取組へ還元すること

※聴講生(事例発表不要、交通費・宿泊費自己負担)も若干名募集

応募方法

右記二次元コードより応募フォームへアクセスし、必要事項を記入・提出ください。

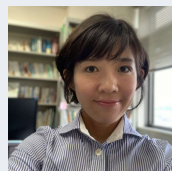
締切:2026年8月3日(月)まで



<https://jmar-chiiki.jp/machisem2607/labo.html>

2026年9月15日(火)~16日(水)

ラボ長



後藤 智香子 氏

東京都市大学 環境学部 環境創生学科 准教授  
中心市街地活性化評価・推進委員会委員

主なプログラム

1  
日  
目

13:30~ 開会・挨拶

14:00~ 「子どもとまちなかプレイヤーを軸とした多様な人を包摂するまちなかづくり」

ラボ長と川西市より、「子ども×中心市街地」に係る取組の発表

15:40~ 現地踏査

18:00 多様な人を包摂するまちなかに向けた取組に係る現地を担当者による解説を交えながら見学します。

現地踏査終了後 交流会(参加費形式)

現地周辺泊

2  
日  
目

9:30~ 開会・挨拶

9:40~ 「子どもがつどい、にぎわい奏でるまち川西に向けて(仮)」

越田 謙治郎氏 川西市長

10:00~ 研究生による事例発表

11:25 各研究生より、自身の多様な人を包摂するまちなかに向けた取組を発表

11:30~ ディスカッション

13:00 初日のプログラムを通じて感じた、開催地事例の先進性や中心市街地活性化施策のより良い活用の仕方等内容について議論します。

※プログラムについては今後変更の可能性がございます



内閣府地方創生推進事務局

# 中心市街地活性化ラボ・川西市の取組

## 《中心市街地活性化ラボ》

- 「中心市街地活性化ラボ」は、中心市街地活性化施策の深化や各地域のステークホルダーのネットワーク形成、相互の研鑽・交流の促進を目的に、現地での中心市街地活性化事例研究を行うものです。中心市街地活性化の取組成果が出ている自治体を開催地とし、ラボ長及び公募した研究生が実施します。
- 今回は、「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針（令和8年3月閣議決定）」、「中心市街地活性化促進プログラム（令和8年3月中心市街地活性化本部決定）」における重点的な分野の一つである、「子ども・若者・女性・高齢者等の多様な人を包摂する生活・暮らしの場としての充実」をテーマに、目指す都市像に「こどもがつどい にぎわい奏でるまち」を掲げる川西市中心市街地で開催します。



藤ノ木さんかく広場



キセラ川西せせらぎ公園(キセラ川西内)

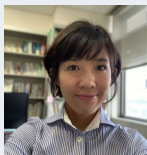


まちなか交流拠点「マチノマ」

## 《川西市の取組》

- 兵庫県川西市はこれまで、川西能勢口駅周辺とキセラ川西周辺の2つの拠点において、公共空間の利活用など中心市街地活性化に向けた取組を行ってきましたが、子育て世帯が集える空間づくりとゾーニングしたエリアごとのにぎわい創出が今後の課題です。
- 令和8年4月からスタートした第4期中心市街地活性化基本計画では、「こどもが育つまちなか空間」や「まちづくりプレーヤーが生まれる環境」の創出を目標に掲げ、未利用公有地を活用し、民間事業者と連携して商業施設内に子育て世帯が交流できる場を整備するほか、駅前ペDESTリアンデッキや街なかのポケットパークなどのパブリックスペースを活用し、多世代が交流できるイベントを開催することで、にぎわい創出を図る取組を実施しています。

## ラボ長・発表者略歴



### ラボ長:後藤 智香子 氏

東京都市大学 環境学部 環境創生学科 准教授  
中心市街地活性化評価・推進委員会委員

2005年東京理科大学工学部建築学科卒業。2007年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程修了。2011年同専攻博士課程修了・工学博士。柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)ディレクター、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻特任助教などを経て、現職。  
専門は都市計画・まちづくりで、保育施設、子ども環境、郊外住宅地の維持再生、コミュニティの場づくりなどの研究をしている。  
著書に『コミュニティデザイン学』(共著、東京大学出版会、2016年)など。



### 越田 謙治郎 氏

川西市長

1977年生まれ、兵庫県川西市出身。同志社大卒。出版社勤務を経て2002年、当時全国最年少の25歳で川西市議に当選。川西市議と兵庫県議各2期を経て、18年に川西市長に初当選。22年10月に再選し、現在2期目。2019年には第14回マニフェスト大賞「優秀マニフェスト推進賞<首長部門>」「審査員特別賞」を受賞。全国青年市長会副会長。趣味は野球観戦、読書。タウンミーティングなど対話の場を数多く設け、笑顔つづく未来の実現に向けて、情熱を持って市政に取り組む。

## 応募時フォーム入力事項・応募書類等

### ◆応募フォームの主な入力事項

氏名、年齢、職業、活動エリア、志望理由(300字以内)等

### ◆応募書類

取組事例概要(事例概要A4・2枚)、その他参考資料(任意)

### ◆研究報告

プログラム後にレポート(A4・4枚程度)を提出  
(自身の取組に還元できそうな開催地や他の研究生の事例等プログラムの成果について)

## お問い合わせ先

☎ 03-3578-7529 (平日10:00~17:00)

✉ syaken\_06@jmar.co.jp

株式会社日本能率協会総合研究所

【担当】仲里/後藤/田中/前原

※電話口不在の場合、大変お手数ですが上記メールアドレスまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

### 個人情報の取り扱いについて

●ご提供いただいた個人情報は、内閣府及び本事業の受託者(株)日本能率協会総合研究所)において、定められた個人情報保護に係る方針に基づき、適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。●個人情報は、本セミナーに関するご連絡、並びに中心市街地活性化に関する情報提供のために使用させていただきます。●法令に基づく場合をのぞき、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### 参加にあたってのご注意

●現地までの交通手段・宿泊先は各自で確保の上、研究生は後日実費(内閣府規定準拠)を支給します。支給にあたっては各種証憑(領収書・搭乗券等)をご提出ください。●参加に係る、日当・謝金はお支払いしません。●プログラムの都合上、一部行程のみの参加、途中退出等はお断りします。